

立体図形・積み木の計数・模倣運動

1. 立体図形の構成

○積み木を使った学習

- ・直方体・立方体・円柱・円錐・球などの形をした積み木を紹介します。
 - ・触った感触、形の特徴や違いについて、発表します。
 - ・立体に光を当てたときの「投影図」についても考えます。
 - ・実際に、積み木に光を当てて、どのように見えるかも確かめてみます。
- ※「上から見た時の形」「横から見た時の形」をイメージするのは、「四方観察」の学習にもつながります。

○ペーパー学習

- ・平面に描かれた立体の「見取図」を見て、その形をイメージします。
 - ・形の特徴を意識しながら、「どの積み木が使われているか」を考えます。

2. 積み木の計数

○ペーパー学習

- ・ペーパー上の積み木(立方体)を、正確にスピーディーに数えます。
 - ※縦にいくつの積み木が積み重なっているかを「旗を立てる」方法によっておこないます。

3. 模倣運動

○指屈伸

- ・講師のお手本に合わせて、指先を動かします。

○片足バランス

- ・片足で立って、ふらつかずに10秒間静止します。

藤田塾 新年長クラス第3回授業用ペーパー 設問

- ①積み木を使って形を作りました。左のお部屋の形にするには、右のお部屋のどの積み木を使えばよいでしょうか。青のクーピーで○をつけてください。
- ②上の形を、上から見たり、横から見たりすると、どのように見えるでしょうか。鉛筆を使って線結びをしてください。
- ③上の絵のように、壁に向かって光を当てると、どのような影ができるでしょうか。下から選んで、青のクーピーで○をつけてください。
- ④それぞれの積み木はいくつでできていますか。その数だけ下の□に鉛筆で○をかいてください。
- ⑤それぞれの積み木はいくつでできていますか。その数だけ下の□に鉛筆で○をかいてください。
- ⑥この中で、6個の積み木でできているものに赤のクーピーで○を、8個の積み木でできているものに赤のクーピーで△をつけてください。答えは一つだけではありません。
- ⑦それぞれのお部屋の中にある2つの形を比べて、似ているところと違うところについて、たくさんお話をしてください。
- ⑧左のお部屋の積み木の数と同じ数の星があるお部屋を右のお部屋から1つ選んで青のクーピーで○をつけてください。